

# 若者就職・Uターン就職支援の強化を！

★公明党津山市議員 原 行則



**質問** ↓ 円高・デフレ等、厳しい経済状況の中で、企業、工場の統廃合が相次いでいる。津山市内の工場もそのようにならないため、日頃より企業との連携が大切。どのように対処しているか。

**答弁** ↓ 企業をこまめに訪問し、信頼関係を構築することが一番重要である。今回新たに採択いただいた雇用創造事業を展開し、企業との接触を深めニーズの把握にも努めている。

**質問** ↓ 県外に出ている学生に地元に戻って就職してもらうUターン支援策の検討は考えているのか。

**答弁** ↓ 津山広域事務組合等と協議しながら、学生の進学した大学と「就職に関する協定」の締結を検討していく。現在、関西方面の大学に問い合わせを行っている。一人でも多くの方に県北地域の雇用情報を発信していく。

# 民主党政権の功罪

津山新星会議 竹内邦彦



**質問** ↓ 終えんを迎えた現民主党政権による政治は、日本国民にとって良かったのか悪かったのか、地方政治に与えた功罪を市長はどう感じられているかお尋ねする。

**答弁** ↓ 時代の大きなうねりの中で生まれた政権であり、国民の大きな期待があったと受け止めている。しかし、この3年間は東日本大震災という未曾有の事態に直面したことがあったとしても、国民の不満が高まっている今日、功よりも罪が大きいと感じられる。また、本市への影響も社会福祉予算が増えたことにより地方負担も増大した。また交付税も減額された。次期政権へは、国民が安心して暮らせる新しい社会システムの構築を期待する。

# 財政対応と市民への情報公開

津山誠心会議 田口慎一郎



**質問** ↓ 新年度予算編成への考え方は。近々切迫する市政運営最大の課題への対応と市民への理解と協力は。

**答弁** ↓ 若手職員による『行政経営改革専門部会』を設置して今後の予算編成

のあり方を客観的に検討中。新年度はより透明性を高め、各部署の主体性を重視した予算編成に取り組みたい。

今後、全ての事務事業、公共施設についてその基礎となる点検を実施し効果的な対策をまとめる予定。この結果から、一定の整理・集約の方向とならざるを得ないものと考えられる。市民に理解を得るために、来年度行財政改革の後期実施計画として整理・公表していく。また具体的にわかりやすい説明の手段を考えていく。

# 津山駅周辺整備について

津山新星会議 近藤吉一郎



**質問** ↓ 国道53号の整備を含めた津山駅周辺整備の進捗状況は。

**答弁** ↓ 国道53号の歩道整備については津山駅北口広場と一体的に整備する必要があることから、早期に事業化で

きるよう関係機関と協議中。また来年度以降に津山駅北口広場の設計にあたっては、ユニバーサルデザインに考慮し誰もが安心して集うことができる駅前広場にしたい。

**質問** ↓ 津山駅周辺整備の事業化に向けた今後のスケジュールについて。  
**答弁** ↓ 整備については国の補助事業を予定。来年度から事業着手できるように準備を進行中。今年度末を目標に津山駅北口広場の平面計画図、津山駅周辺の完成予想図、にぎわいの創出の考え方を盛り込んだ津山駅周辺整備計画の策定を予定している。